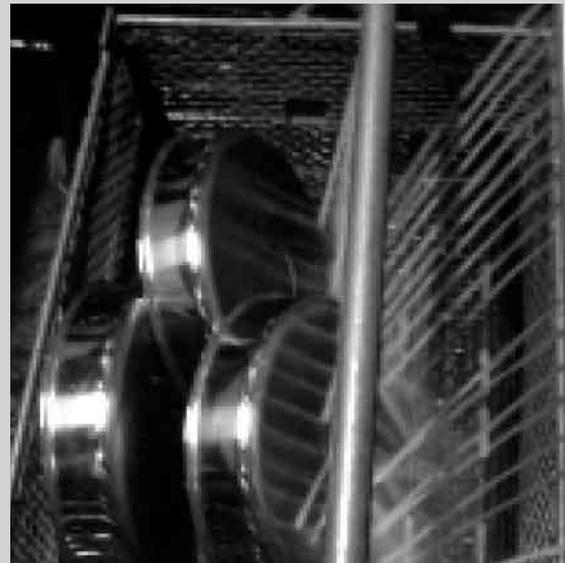


自動3槽式洗浄装置
金属製品の脱脂仕上げ洗浄(トリクロロエチレン)
洗浄剤年間使用量10~20トン従業員数21~30人

対策前



自動3槽式洗浄装置の外観



洗浄装置内部のシャワーリンス

主な検討対策内容

- 局所排気方法の検討…… 洗浄装置付随の水分離器付近の溶剤蒸気濃度が高かったため、同場所への局所排気ダクトを増設し、移動式活性炭溶剤蒸気吸着装置へつなぐ。(「自主的取組マニュアル」10ページ)
- 冷却効果の適正化…… 溶剤蒸気の凝縮により濡れる冷却管の位置が高すぎるので、冷却水量を増加し、溶剤蒸気の飛散を減らす。(「自主的取組マニュアル」14ページ)
- その他の洗浄工程の改良… シャワーリンスにより溶剤蒸気が攪乱して槽外に出る溶剤蒸気量が多くなる可能性があるため、被洗浄物の形状、汚れ状況に応じて、シャワーリンス工程を省略する。

VOC排出抑制効果

シャワーリンス工程が全て省略できると仮定すれば、シャワーリンス時の洗浄装置の排出口の溶剤濃度から勘案して、年間1トン程度の排出量が削減される可能性がある。